

トップアスリートがやってきた!



9月29日(火)に、岡山市立石井小学校において、平成21年度トップアスリート派遣指導事業陸上教室が開催されました。この事業は「トップアスリート等のチームを派遣し、体を動かすことの楽しさや正しい生活習慣を身につけることの大切さ、スポーツのすばらしさなどを子ども達に伝え、自らの豊かな経験と卓越した技術をもとに、講話や実演・指導等を行い、子ども達が主体的にスポーツに親しむ態度や習慣を身につけさせる」という目的で、全国各地で実施されています。

今回講師としてお招きしたのは佐藤友香選手(チームミズノアスレティック所属)です。



佐藤選手は短距離走、走り幅跳び、三段跳びを専門として競技されていて、世界選手権にも出場したことがある日本を代表するトップアスリートです。子どもたちは佐藤選手の話に聞き入り、教えてもらったことを一つも逃すまいと一生懸命活動に取り組んでいました。『世界』を経験した人の言葉には何とも言えない重みがありますね。佐藤選手を見る子どもたちの目は真剣そのものです。「うまくなるためには、考えながら体を動かすことが大切」という言葉が印象的でした。



一緒に走ってもらったり、走りの動き作りのポイントを教えてもらったりしました。

卒業学年である6年生、子どもたちの心に一生残る貴重な宝物が増えました。いつの日かこの6年生の中から「世界」をめざすトップアスリートが出ればいいなあ…。



教室終了後は、6年生の教室で給食を一緒に食べていただき、交流会にも参加していただきました。揃いのはっぴに身を包み、運動会で踊ったよさこいソーランを元気よく踊ったり、歌を歌ったり、プレゼントを渡したりと子どもたちなりの精いっぱいのお返しをしました。佐藤選手の心の中にも思い出が残ってくれたらいいなあ…。

短い時間でしたが、とても充実した時間になりました。